



交付運用報告書

# 損保ジャパン外国債券ファンド (為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2021年7月16日～2022年7月15日

第17期 決算日：2022年7月15日

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、日本を除く世界各国の公社債を実質的な主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）を中長期的に上回る投資成果を目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第17期末 2022.7.15

基準価額 14,510円

純資産総額 775百万円

騰落率※ 4.2%

期中分配金合計 0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

### ▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>  
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



## SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル  
お問い合わせ先：リテール営業部

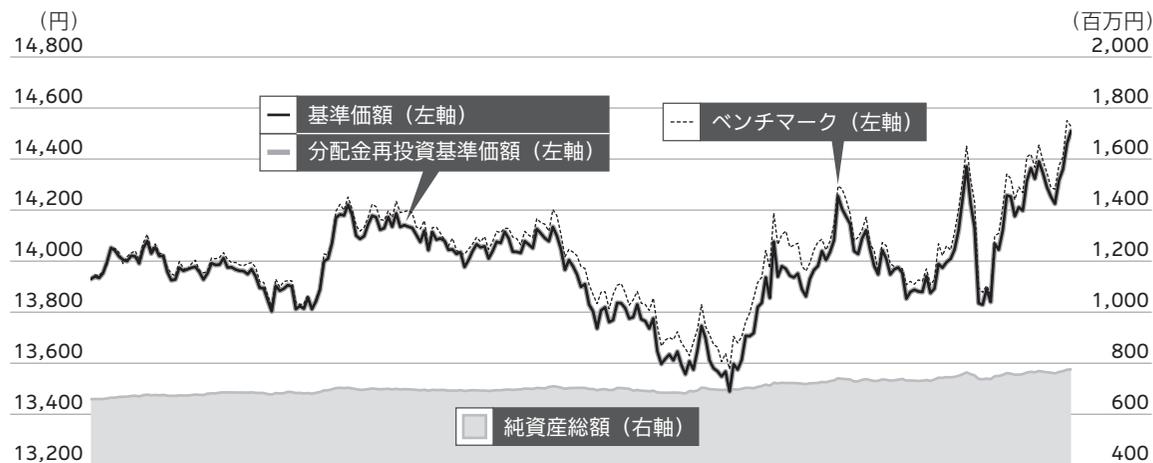
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)



0120-69-5432

# 運用経過

## ● 基準価額の推移



第16期末  
2021.7.15

第17期末  
2022.7.15

第17期首

騰落率

第17期末

基準価額  
13,930円

4.2%  
( 分配金再投資 )  
( 基準価額ベース )

基準価額  
14,510円  
( 期中分配金 )  
( 合計0円 )

- 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)) の推移は、2021年7月15日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 損保ジャパン外国債券ファンド（為替ヘッジなし）

円に対してドルやユーロなど主要通貨が上昇したことを主因にマザーファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

期中の騰落率は+5.2%となりました。

米国債券や欧州債券など主要国債券の利回りが上昇（価格は下落）したことはマイナスに働きましたが、円に対してドルやユーロなど主要通貨が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 1万口当たりの費用明細

項目	第17期 2021.7.16~2022.7.15		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	139円	0.990%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は13,997円です。
(投信会社)	( 54)	(0.385)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	( 77)	(0.550)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 8)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	6	0.044	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	( 4)	(0.027)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	( 2)	(0.015)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 0)	(0.002)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>145</b>	<b>1.034</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

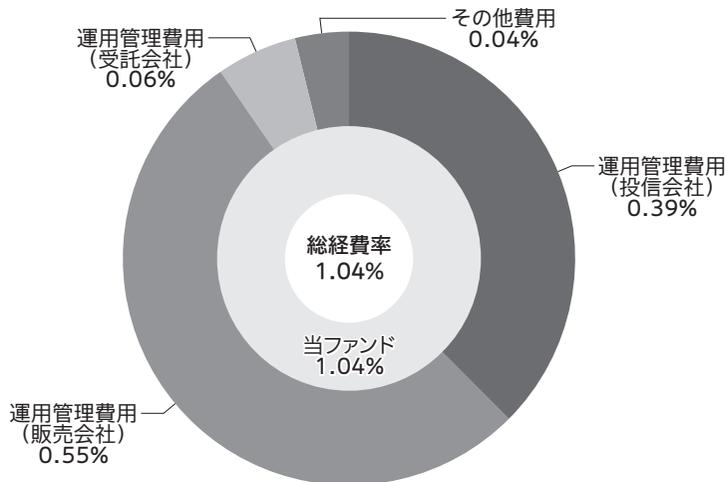
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.04%**です。



1  
万  
口  
当  
た  
り  
の  
費  
用  
明  
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

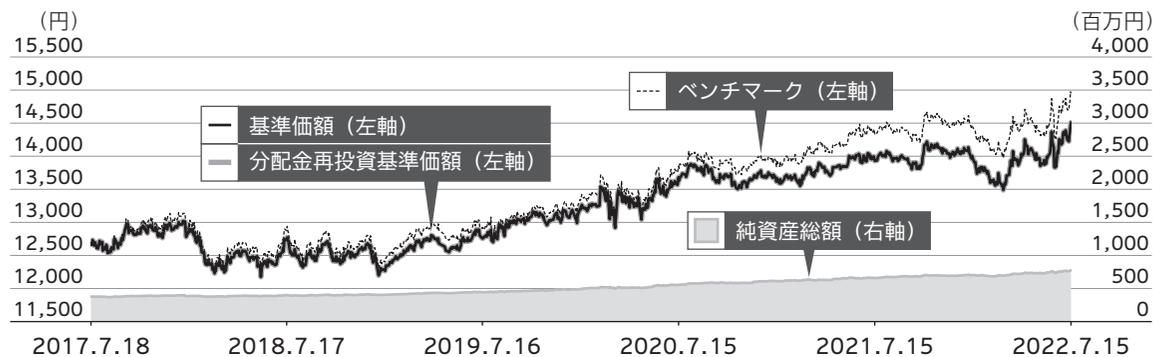
注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ● 最近5年間の基準価額等の推移 2017.7.18~2022.7.15



- 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））の推移は、2017年7月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

決算日	2017.7.18 決算日	2018.7.17 決算日	2019.7.16 決算日	2020.7.15 決算日	2021.7.15 決算日	2022.7.15 決算日
基準価額 (円)	12,663	12,732	12,757	13,683	13,930	14,510
期中分配金合計（税引前）(円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	0.5	0.2	7.3	1.8	4.2
ベンチマーク騰落率 (%)	—	1.7	0.3	7.3	3.5	4.3
純資産総額 (百万円)	377	399	443	558	658	775

- ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）です。

指数に関する詳細は17ページをご参照ください。

## ● 投資環境

### ○米国債券市場

当期の米国10年債利回りは、大幅に上昇しました。

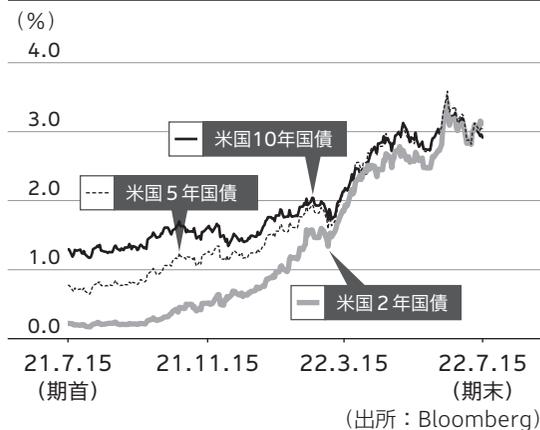
エネルギー価格上昇や供給制約などによりインフレへの警戒感が高まる中、FRB（米連邦準備理事会）がインフレ抑制のため、金融引き締めを進めたことなどから、利回りは大幅に上昇しました。

### ○欧州債券市場

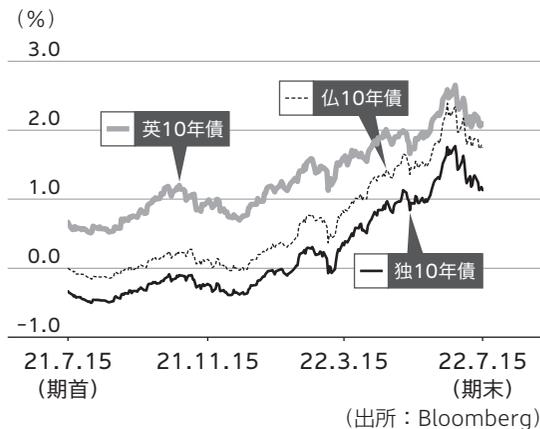
当期のドイツ10年債利回りは、大幅に上昇しました。

エネルギー価格上昇や供給制約などによりインフレへの警戒感が高まる中、ECB（欧州中央銀行）がインフレ抑制のため、早期に金融政策の正常化を進める姿勢を示したことなどから、ドイツ10年債利回りは、大幅に上昇しました。

#### 米国国債利回りの推移



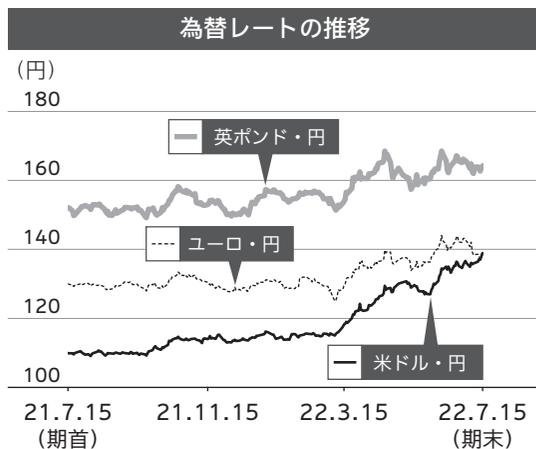
#### 欧州各国利回りの推移



## ○為替相場

当期の米ドル円相場は、大幅な円安ドル高となりました。

ドル円相場は、FRBが金融引き締めを加速した一方、日銀は金融緩和を継続したことから、日米の金融政策格差が拡大し、大幅な円安ドル高となりました。また、原油高などによる日本の貿易赤字傾向も円安圧力となりました。



(出所：Bloomberg)

注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドの運用については、損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

### 🏠 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

期を通して債券の組入比率は概ね高位に維持しました。

#### ・ 国別配分

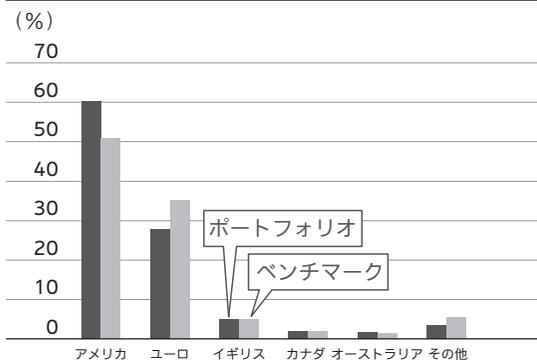
ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更しました。

#### ・ デュレーション・残存期間構成戦略

デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて、機動的にポジションを変更しました。

なお、為替ヘッジは行っておりません。

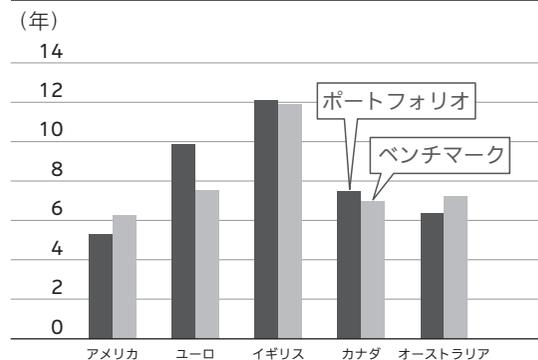
国別配分比率



注1. ポートフォリオは、マザーファンドにおいてキャッシュポジション等を考慮しない国別配分比率です。

注2. ポートフォリオは当期末時点、ベンチマークは2022年6月末時点の数値を使用しております。

市場別デュレーション

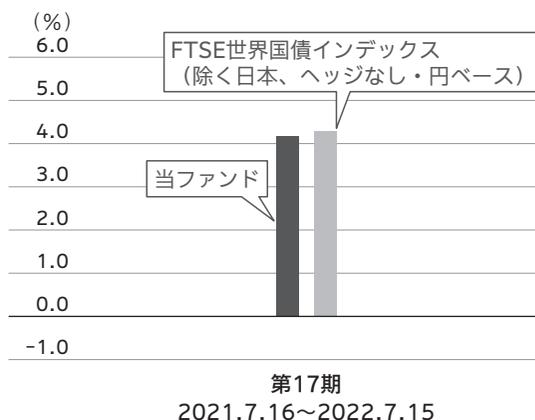


注. ポートフォリオは当期末時点、ベンチマークは2022年6月末時点の数値を使用しております。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの騰落率（分配金再投資基準価額ベース、信託報酬控除後）は、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））の騰落率（+4.3%）を0.1%下回りました。当ファンドは期を通じて「損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド」を高位に組み入れていましたので、以下ではマザーファンドとベンチマークとの差異の要因分析についてご説明いたします。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



### <損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））の騰落率（+4.3%）を0.9%上回りました。

ユーロをアンダーウェイトし、ドルをオーバーウェイトする通貨戦略や米欧のショートデュレーション戦略が主にプラス要因となりました。

## ● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第17期 2021.7.16~2022.7.15
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,838

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

## ● 今後の運用方針

### 損保ジャパン外国債券ファンド（為替ヘッジなし）

今後の運用におきましても、マザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持することで、信託財産の着実な成長を目指します。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

国別配分戦略は、ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更し、収益機会を増やす方針とします。

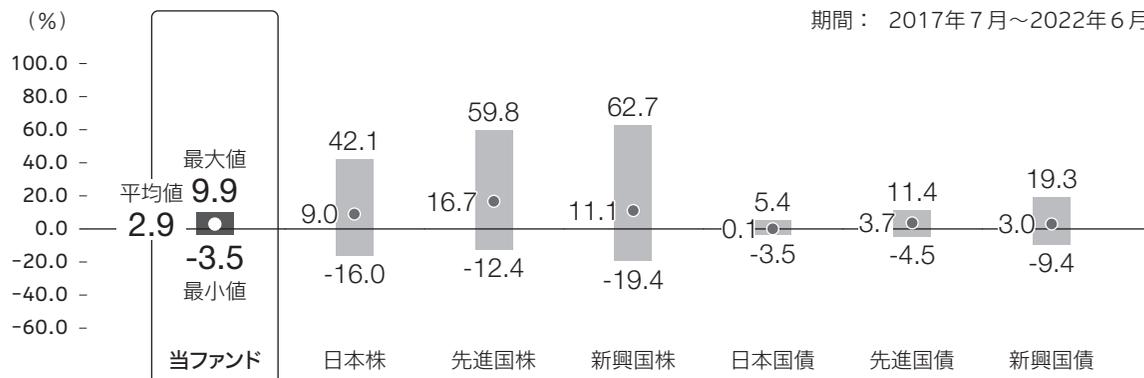
デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて、機動的にポジションを変更し、収益機会を増やす方針とします。

## ● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限
運用方針	中長期的に信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	<p> 損保ジャパン外国債券ファンド（為替ヘッジなし） 「損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド」 受益証券</p> <p> 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド 日本を除く世界各国の公社債</p>
運用方法	<p>① 日本を除く先進各国の政府、政府機関等の発行する外国債券を中心に分散投資を行い、国内債より相対的に高いインカムの確保をはかるとともに金利低下や格付上昇に伴うキャピタルゲインの獲得を狙います。運用にあたっては、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）を中長期的に上回る投資成果を目指します。</p> <p>② 投資対象国は、原則としてA格相当以上の長期債格付が付与された国とし、FTSE世界国債インデックス採用国を中心とします。</p> <p>③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は分配を行わないことがあります。</p>

## ● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間： 2017年7月～2022年6月



\* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

### \* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は17～18ページをご参照ください。

# 当該投資信託のデータ

## ● 当該投資信託の組入資産の内容

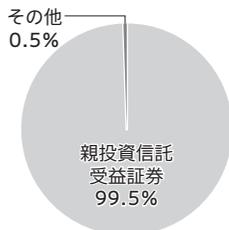
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 組入ファンド

	第17期末 2022.7.15
損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド	99.5%

注. 比率は第17期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



注. 比率は第17期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

## ● 純資産等

項目	第17期末 2022.7.15
純資産総額	775,439,938円
受益権総口数	534,421,405口
1万口当たり基準価額	14,510円

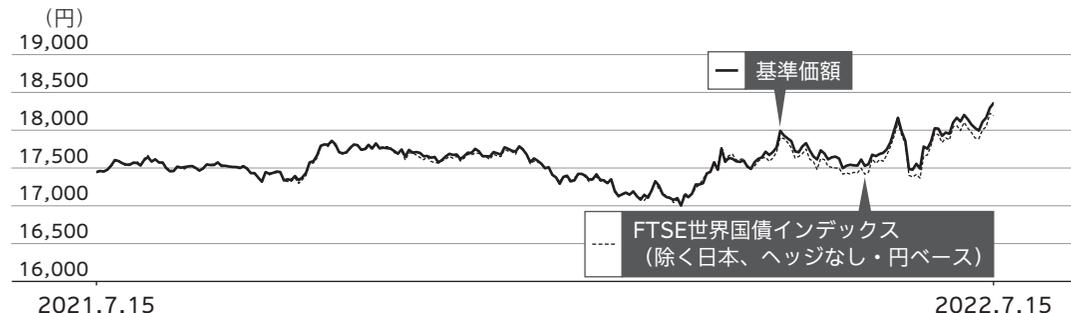
※ 当期中における追加設定元本額は154,324,101円、同解約元本額は92,955,519円です。

## ● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

#### 基準価額の推移



- ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））の推移は、2021年7月15日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

#### 1万口当たりの費用明細

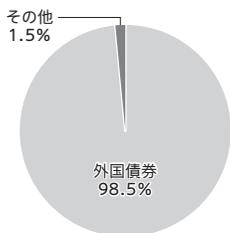
項目	2021.7.16～2022.7.15	
	金額	比率
その他費用	5円	0.029%
（保管費用）	(5)	(0.028)
（その他）	(0)	(0.002)
<b>合計</b>	<b>5</b>	<b>0.029</b>

期中の平均基準価額は17,619円です。

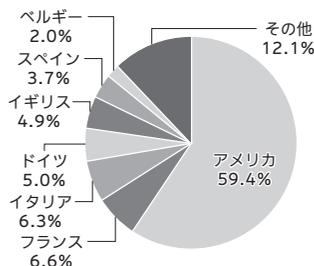
## 組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率	
1 Treasury 2.75 250228	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	13.5%	
2 Treasury 2.125 250515	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	9.5%	
3 Treasury 2.125 240229	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	7.6%	
4 Treasury 2.75 280215	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	5.8%	
5 Treasury 0.875 240131	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	5.1%	
6 FRANCE 0.0 291125	国債証券	ユーロ	フランス	3.5%	
7 Treasury 2.25 270215	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	3.2%	
8 Treasury 1.75 410815	国債証券	アメリカ・ドル	アメリカ	2.6%	
9 GERMANY 0.0 310815	国債証券	ユーロ	ドイツ	1.9%	
10 ITALY 2.8 281201	国債証券	ユーロ	イタリア	1.8%	
組入銘柄数		123銘柄			

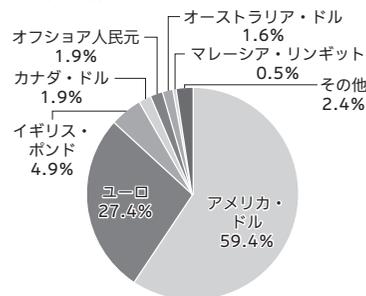
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2022年7月15日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

## ● 指数に関して

### 当ファンドのベンチマークである「FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）」について

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

### 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### ■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

#### ■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

**■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）**

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

**■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）**

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

損保ジャパン外国債券ファンド（為替ヘッジなし）

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0895/price.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The main content area displays the fund name '損保ジャパン外国債券ファンド（為替ヘッジなし）' and its Japanese economic news ticker name '日本経済新聞 ticker 名：外国債 H 無'. Below this, there is a table of documents:

交	交付目論見書 (2022.04.14)	運交	交付運用報告書 (2021.07.15)	休	海外休業日（申込不可日） 2022年
請	請求目論見書 (2022.04.14)	運全	運用報告書（全体版） (2021.07.15)		
		月	最新月次レポート (2022.06.30)		

At the bottom of the table, there is a note: ① 交付運用報告書・運用報告書（全体版）バックナンバー

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

### 交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運交

### 交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

### 海外休業日 （申込不可日）

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

### 請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運全

### 運用報告書（全体版）

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月

### 最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。